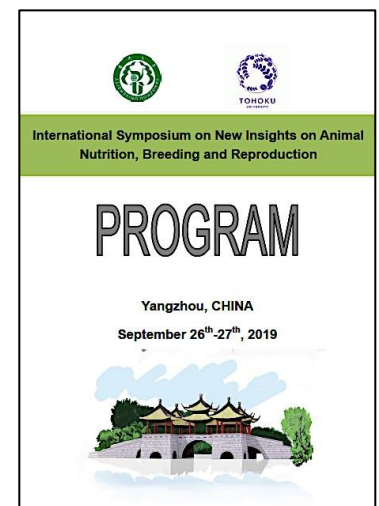


拠点形成研究交流報告：中国・揚州大学にて International Symposium on New Insights on Animal Nutrition, Breeding and Reproduction を開催

2019年9月26日～9月27日に、本拠点形成事業の中国の拠点校である揚州大学において、「International Symposium on New Insights on Animal Nutrition, Breeding and Reproduction」が開催された。

日本からは4名の教員が、揚州大学からは10名の教員と約30名の大学院生が参加した。Yang Zhang-ping 教授・農学院長の Welcome speech に続き、高橋教授・副研究科長・拠点形成事業コーディネーターから、本事業の取り組みの進捗状況の報告がなされた。続いて、シンポジウムテーマに関する研究発表（東北大学から4件、揚州大学から6件）がなされ、熱心な討論と、貴重な情報交換がなされた。さらに、9月28日には、揚州市内に新設された揚州大学の家畜放牧場を訪問し、広大な家畜動物の実験施設見学と、今後の共同研究に関する具体的な意見交換をすることができた。

今回の揚州大学訪問とシンポジウムでの交流を通じ、家畜動物科学研究に関する新認識が見出され、共同研究体制をさらに強化することができ、今後の両大学の研究の発展に大きく寄与する訪問となりました。貴重な揚州大学訪問とシンポジウム開催の機会をいただき、JSPS 研究拠点事業に深くお礼を申し上げます。



(文：東北大学大学院農学研究科・研究拠点形成事業コーディネーター 教授 高橋英樹)